

市民公開講座 第148回分子科学フォーラム オンライン講演会

〔分子研YouTube&ニコニコサイエンス同時ライブ配信〕

# スーパー台風に乗る

2026 **7.16** thu  
18:00-

参加無料・申込不要



## 世界で初めてスーパー台風の眼に飛び込んだ研究者！

地球上で最強の熱帯低気圧であるスーパー台風。

その中心にある眼に飛行機で入ることほどエキサイティングなことはありません。

乱気流と暗雲の中を抜けて、その先にある静穏で暖かく乾いた世界に入るとき、まるで有名な演劇の幕が開くように、言葉にできないほど壮大で幻想的な世界が広がるのです。

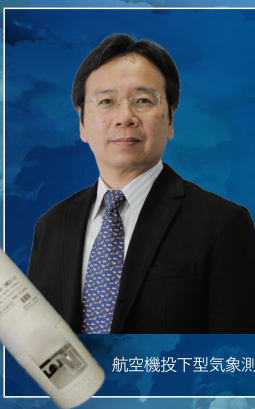
台風を観測し、スーパーコンピュータでシミュレーションすることで、

台風をより正確に理解し、予測できるようになります。

そしてその先には地球温暖化とともに激化する台風の減勢を実現できないかと考えています。

この講演を通して、自然のダイナミックな現象である台風の仕組みと、

それを解き明かそうとする最先端の科学の面白さを感じてもらえればと思います。



坪木 和久

〔名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授／  
横浜国立大学台風科学技術研究センター 副センター長〕

名古屋大学 宇宙地球環境研究所 教授、兼、横浜国立大学 総合学術高等研究院 台風科学技術研究センター副センター長。理学博士。専門は気象学。北海道大学理学部卒、同大学大学院理学研究科中退、日本学術振興会特別研究員(北海道大学低温科学研究所)、東京大学海洋研究所助手、名古屋大学大気水圏科学研究所助教授、名古屋大学地球水循環研究センター助教授、准教授、教授を経て2015年より現職。2021年より横浜国立大学教授を兼任。台風や豪雨を主に研究。数値シミュレーションと共に、航空機を用いた台風の観測を行っている。著書に「激甚気象はなぜ起こる」(新潮選書)、「天気のからくり」(新潮選書)。令和4年度文部科学大臣表彰 科学技術賞受賞。令和7年度防災功労者内閣総理大臣表彰受賞。

航空機投下型気象測器「ドロップゾンデ」

主催 大学共同利用機関法人 自然科学研究機構  
分子科学研究所

共催 公益財団法人 豊田理化学研究所

お問合わせ先 分子科学研究所 広報室

Tel:0564-55-7262 Mail:forum@ims.ac.jp

〒444-8585 愛知県岡崎市明大寺町字西郷中38番地

詳細はwebサイトを  
ご覧ください

分子科学フォーラム

検索



詳細について 下記URLよりご覧ください。

[https://www.ims.ac.jp/research/seminar/2026/05/07\\_6991.html](https://www.ims.ac.jp/research/seminar/2026/05/07_6991.html)



イベント情報をメールでご案内  
しています。分子科学研究所ホーム  
ページまたはこちらのQRコードか  
らご登録いただけます



分子科学フォーラムについて  
市民の方々に分子科学やその他の分野  
の第一線の研究成果をわかりやすく紹  
介する講座で、1996年に開講し年4回  
(2008年までは年6回)開催しています。